

平田村社協だより

ほほえみ

令和 8 年



No.79

発行／社会福祉法人平田村社会福祉協議会 連絡先／平田村地域福祉センター TEL 0247-55-3500



ひらた剣道スポーツ少年団



ひらたFCスポーツ少年団



平田柔道スポーツ少年団

ふれあいふくしまつり in ひらた ～赤い羽根共同募金運動～



小平スポーツ少年団



ひらたミニバスケットボール
スポーツ少年団

ふれあいふくしまつりで、村内のスポーツ少年団の子ども達が募金運動を行いました。元気いっぱいの呼びかけにより、たくさんの募金が集まりました。集まった募金は、高齢者や障がいのある方、地域の福祉活動に使われます。募金にご協力いただいたみなさん、ありがとうございました。

●インフォメーション●

- P 2 年頭のあいさつ 午年さん紹介
- P 3 ボランティアセンター通信
平田村老人クラブ連合会新聞
- P 4 ・ P 5 ふくしまつり特集

- P 6 ハイ 包括支援センターです
- P 7 デイサービスってどんなところ？
- P 8 ほほえみさん・社協カレンダー・ありがとう
ふくしまつりキャラクター決定！

平田村社会福祉協議会では、個人情報保護法に関して適用されている法令、国が定める方針、そのほかの規範を遵守し、保有する個人情報の保護に努めます。



平田社協
ホームページ
更新中！

平田村社協だより「ほほえみ」の作成経費は、赤い羽根共同募金の配分金を活用させていただいております。

年頭のごあいさつ

社会福祉法人 平田村社会福祉協議会

会長 澤村 和明



明けましておめで
とございます。

皆様方には、お健
やかに新年をお迎え
のことと、心からお喜び申し上げます。
旧年中は、平田村社会福祉協議会に対
しまして、温かいご支援、ご協力を賜
り厚く御礼申し上げます。

さて、人口減少と少子高齢化の加速、
核家族化や社会情勢の変容など様々な
要因により地域課題は多様化し、高齢
者介護や福祉の需要は増加しています。
人と人とのつながりの希薄化などが進
む中、地域の中で孤立することによっ
て起きる「生活のしづらさ」を抱える
地域住民が増えていきます。このような
方々を取りこぼさないためにも「困っ
たときはお互い様」精神の醸成や、日
ごろからの支え合いの仕組みづくりが
ますます重要になってきています。誰
もが住み慣れた地域で、安心して暮ら
し続けられるよう、自助・互助の力を
強め、地域包括ケアシステムをさらに
深化させ、地域全体の福祉力の向上を

図っていく必要があります。

地域福祉の中核を担う本会には、地
域住民の皆様をはじめ様々な関係者や
組織・団体と連携しながら、その役割
を担い、機能を発揮することが求めら
れています。在宅介護サービスの充実
だけでなく、介護予防や認知症施策、
総合相談機能の強化、また、地域の居
場所づくりであるサロン活動の支援や
「ちよこつと助け隊」など住民主体の活
動支援、昨年設置された権利擁護中核
機関の役割も担ってまいります。

様々な地域福祉活動を一層推進し、
地域包括ケアシステムの充実に努めた
いと考えております。

本年も、役員一同、常に住民の皆
様の立場に立ち、多様化するニーズに
真摯に向き合い、地域に根差した活動
を進めて参りますので、一層のご支援
ご協力の程よろしくお願い申し上げます。

結びに、村民の皆様方のますますの
ご健勝とご多幸をお祈り申し上げます
て、年頭のご挨拶とさせていただきます
す。

令和8年1月

正月 年さんを紹介

デイサービス・元氣クラブを利用さ
れている、年男・年女の皆さんやご家
族様に今年の抱負を聞きました。



宗像 正巳 様
昭和5年生まれ

百歳まで元気にいら
れるように、休まず元
氣クラブに来る。



溝井ヨヒ子 様
昭和5年生まれ

家族と一緒にいつも
笑顔で過ごせますよう
に。



宗像 和子 様
昭和5年生まれ

家族や介護をして下
さる方々に感謝をし、
美味しいものを食べて
毎日を楽しく過ごした
い。



草野タケノ 様
昭和5年生まれ

大好きな花や畑の手
入れ、物づくりを続け
て、デイサービスにも
休まず通いたい。



荻野 和子 様
昭和17年生まれ

美味しい物をいつば
い食べて、元気に過ご
したい。

ボランティアセンター通信

ボランティアセンター移動研修会

11月12日福島県危機管理センターで防災について学んできました。14年前の東日本大震災を思い出し、もしもの時に正しく避難ができるかを改めて考えるきっかけになりました。



▲防災講座や防災クイズ災害をVRで体験



▲非常食や防災グッズの常備 こんなにたくさん！



▲県庁の耐震構造 震災後に補強したそう



▲二本松菊人形を見学 季節の花や紅葉に癒されました



▲女子少年院 見学の様子（仙台市）

ボランティア紹介 平田村更生保護女性部

私達、更生保護女性部は、立ち直ろうとする人たちに寄り添い、支えることにより再び犯罪によって被害が生じることを防ぎ、犯罪や非行のない社会づくりを目指しています。

犯罪防止活動の促進、保護司活動への協力、講演会・研修会へ参加するなど、とてもやりがいのある活動です。



▲紅葉が見頃で笑顔が尽きない女性会員の皆さんでした

平田村老人クラブ連合会では、年に一度女性部移動研修会を開催しています。11月14日、女性会員を中心に会津飯盛山、鶴ヶ城を巡り、白虎隊が見たと言われる城下町を見下ろし、会津の歴史を肌で感じました。鶴ヶ城天守閣は圧巻で、遠足以来だと参加者はとても喜ばれました。

三本松しげ子女性部長は、参加者同士の親睦を図り、老人クラブをより盛り上げ、活動を活発にしていきたいと語りました。

平田村老人クラブ連合会新聞 女性部移動研修会 フレイル予防講演会

12月7日、ハレスコで「みんなでのぼそう健康寿命」をテーマにフレイル予防講演会が開催されました。総合南東北病院リハビリテーション科の舟見敬成氏を講師に迎え、フレイル予防のために、今日からできる運動を教えていただきました。



▲熱心な参加者の皆さん 楽しく運動をして有意義な講演会となりました

フレイル（加齢により心身が衰えた状態）予防には「栄養・運動・社会参加」が大切で、特に社会とのつながりを失うことがフレイルの入口になりやすいと言われています。吉田勇二会長は「いつまでも生き生きとした毎日が送れるように」と主催者を代表して挨拶をしました。

ふれあいふくしまつり in ひらた



▲だけのご教室の子供達

11月9日(日) 平田村のふくしを子供から高齢者までの幅広い年齢層の方に「見て・触れて・交流できる」ことを目的に、平田村保健生涯学習施設ハレスコで開催いたしました。
障がいがあってもなくとも、高齢者であっても認知症であっても、どんな自分も一人の人間として、自分らしく過ごせる平田村をこれからも作り続けることが必要であることを再認識する1日となりました。

ステージイベント

参加したみなさんが心を一つに大いに盛り上がりました。



▲ヒップホップ



▲チアダンス



▲ウクレレ演奏
「カワア・ニシマキさん」



▲よさこい
「よさこいチーム絆」



▲がんばろう会ダンス



▲ピアノ演奏「橋澤輝さん」



▲ふくじらライブ



▲会場のようす

ほっこり写真展

ほっこり賞



「梅」



ハバ・ママ部門

「ハバと初狩りタコ」

こども部門



「頑張れ！未来の二刀流」

じいじ・ばあば部門



「宴祭り」

ご応募ありがとうございます。
応募総数 107展 投票数 127票 (各賞)

体験コーナー

実際に見て、ふれて体験し多くみなさんに「ふくし」を知っていただく機会となりました。



▲健康相談・福祉機器体験



▲防災用品展示



▲運動体験



▲認知症VR体験



▲福祉用具展示



▲社協ディスプレイス



▲高齢者疑似体験



▲福祉車輪展示



▲ハンドケア hivori ~てのひら日和~

飲食・販売コーナー

焼きたてパンやカフェコーナー、あつあつとん汁、キッチンカーも登場。



▲パンの販売「がんばろう会」



▲あつあつとん汁「ワークセンター」



▲カフェコーナー



▲炊き出しのとん汁「旧赤ポラシティ」



ハイ!平田村地域包括支援センターです



～みんなでフレイル予防に取り組んでいます～
今年度は行政区ごとに各教室を開催しました。

運動教室



「ふくしまをリハビリで元気にする会」の岡本宏二氏を講師に迎え、介護予防に効果的な運動を楽しく学びました。



<講師より>

人と会って、おしゃべりすることが一番のフレイル予防・認知症予防になります!

栄養教室



健康福祉課 栄養士より、高齢期に特に摂りたい栄養素や栄養アップのコツを学びました。食生活改善推進員会のみなさんが作ってくれた栄養満点の食事の試食も行いました。



<講師より>

筋力維持のためにたんぱく質を摂りましょう!

きこえと言葉の教室



ひらた中央病院の言語聴覚士がサロンへ出向き、補聴器のことや、オーラルフレイルを予防するための運動について学びました。



<講師より>

人との交流をすることもオーラルフレイルの予防になりますよ!

いきいきサロン交流会

いきいきサロンとは、地域の交流・仲間づくり・健康づくりの場です。ご近所の身近な仲間たちが集会所等に定期的に集まり、茶話会や多種多様な活動に取り組みながら顔なじみの輪を広げています。

12月3日、ハレスコに村内の19サロンの代表約60名が集まり、交流会を開催しました。各サロンの活動の様子や、参加者を増やすための工夫などの意見交換が行われました。その後はチーム対抗レクリエーションで参加者同士の交流を深めました。



レクリエーションで
大盛り上がり!



デイサービスってどんなところ？

皆さんが安心して楽しく利用できるよう、専門職のスタッフがそろっています。

みんな大好きお風呂



▲広々大浴場



▲座っても寝たままでも入れます



ゆず湯



しょうぶ湯

▲季節ごとのお風呂も好評です

筋力が弱らないために運動！

1人1人の状態に合わせて運動を行います！



機能訓練指導員
佐藤さん



▲マシンは全身の筋力や心肺機能を高めます

入浴のお手伝いや健康チェック、応急処置もします。自宅で1人で入浴するより安心♪



看護師
石森さん



今日のお昼は何か？



▲あっという間にペロリ♪

1番人気は、ばたもちです！



調理員
國井さん

思い出

笑顔を引き出す写真のプロ！皆さんの笑顔が私たちの力になります。



介護員
國井さん



▲1年の思い出をアルバムにしてプレゼントしています。ご家族にも大好評！



▲節目のお誕生日には手作りカードでお祝い

レクリエーション



介護員
吉田さん

楽しいゲームや笑いを通じて、認知症予防やストレス発散しましょう！



季節の行事・カフェ



毎月のカフェではおやつの時間にお好きな飲み物を提供します♪



介護員
穂積さん



ぜひ
平田村デイサービスセンター
ご利用ください！

連絡先 ☎0247-55-3500

ほほえみさん



〈東山行政区〉
三本松 ミヨ子 さん
昭和5年12月生まれ
95歳

元気クラブで
製作しただるま



※今年、年女のミヨ子さんにお話を聞きました。

Q、今年の抱負は何ですか？

A、運動を頑張つて、とにかく転ばないようにしたい。元気クラブに休まず通いたいね。

Q、元気クラブってどんなところですか？

A、皆で笑って喜んで過ごせる楽しいところだよ。毎週来るのが楽しみなんだ。

Q、一番楽しかった思い出は何ですか？

A、毎月友達と旅行へ行ったことかな。皇居の奉仕作業に行つて、忘れられない特別な体験が出来たよ。

Q、長生きの秘訣はなんですか？

A、好き嫌いなく何でも美味しく食べて、楽しく過ごすことが一番。

※いつも周りの人に親切に声をかけてくれるミヨ子さん。今年もたくさんの「福」が訪れますように。

社協カレンダー

1月15日～3月31日までの
社協事業をお知らせします。

1月

15日(木) 9:30～11:30
カフェひだまり (ハレスコ)
26日(月) 買い物支援事業 (小野町)

2月

12日(木) 13:00～
心配ごと相談 (地域福祉センター)
15日(日) 9:30～11:30
カフェひだまり (ハレスコ)
21日(土) 10:00～14:00
おすそ分け事業 (地域福祉センター)
25日(水) 買い物支援事業 (小野町)

3月

7日(土) 9:30～11:30
おれんじ喫茶 (地域福祉センター)
12日(木) 13:00～
無料弁護士相談 (地域福祉センター)
15日(日) 9:30～11:30
カフェひだまり (ハレスコ)
25日(水) 10:00～14:00
買い物支援事業 (小野町)

詳しくはお問い合わせください
平田村社会福祉協議会 ☎0247-55-3500

ふくしまつりキャラクターの 名前が決まりました！



作 佐藤姫歌さん

ヒラルン☆

ありがとう

◆生活用品などの寄付

〈小松原〉 國井又イ子様
〈北 方〉 佐藤 泰代様
〈北 方〉 遠沢 繁様
〈北 方〉 村上 幸枝様
〈北 方〉 阿部 創業様
〈鶴 子〉 阿部 創業様

令和7年12月末現在

◆新米寄付

蓬田新田の瀬谷一男様より

「福祉センターに来て利用者にぜひ食べて欲しい」と、とれたての新米をいただきました。皆さんから「とても美味しかった」と好評でした。

いただいた善意は、大切に
使わせていただきます。



祝 受章おめでとうございます

去る10月22日、ビックパレットふくしまで行われた「赤十字ボランティアのつどい」の席上において、赤十字奉仕団員として永年にわたり活動された平田村赤十字ボランティアの小林 義雄さんへ、金色有功章授与されました。

